

Ⅱ 施策評価・進捗管理調書

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
子ども未来課	服部 智昭

重点目標	1 就学前の子どもの教育・保育環境を充実します
基本の方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、幼稚園と保育所の連携を深め、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を目指し、保幼小の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 就学前教育の環境整備	①「京丹後市保育所再編等推進計画」に基づき、旧6町域すべてにおいて、保護者の就労状況等の家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進めます。 ②子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・幼稚園の全職員を対象とした研修の充実を図るとともに、公開保育や職員の交流機会の充実を図ります。
2. 保幼小の連携強化	①保幼小の円滑な接続のためのカリキュラムを開発し、すべての保育所、認定こども園及び小学校で実施します。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定(平成29年度～平成33年度)
京丹後市子ども・子育て支援計画	市における子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境づくりを一層進めるため策定	平成27年3月	平成27年度～平成31年度	

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN

DO

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK

ACT

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①「京丹後市保育所再編等推進計画」に基づき、旧6町域すべてにおいて、保護者の就労状況等の家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進めます。						
② 子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。						
③ 職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・幼稚園の全職員を対象とした研修の充実を図るとともに、公開保育や職員の交流機会の充実を図ります。						
1	保育所管理運営事業	子ども未来課	145,074	211,907	150,372	縮小
施設の維持管理に努め、円滑な保育所運営を実施する。						
2	保育業務委託事業	子ども未来課	625,276	528,526	548,741	現状維持
保護者の就労等により、保育を必要とする児童の健全な心身の発達を図る。						
3	保育所保育事業等補助金	子ども未来課	29,918	32,805	49,774	現状維持
私立保育所が事業を円滑に実施するための体制づくり等に対して補助金を交付し、特別保育事業を推進する。						
4	子育て支援センター事業	子ども未来課	12,257	13,967	17,980	拡大
保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場の提供等の育児支援活動を通して、地域に密着した子育ての環境を整える。						
5	保育支援事業	子ども未来課		3,123	3,370	現状維持
保護者が疾病等で養育することが一時的に困難になった場合に当該児童を乳児院等に入所させ必要な保護を行う。また、病気等の回復期にあり集団保育や登校が困難な児童を保育施設等で看護する。						
	子育て短期支援事業	子ども未来課	684			統合(整理)
保護者が就労や疾病等の理由により家庭で養育することが一時的に困難となった場合、当該児童を乳児院等で一定期間養育し、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。						
	病後児保育事業	子ども未来課	2,415			統合(整理)
病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立等を支援するとともに、児童の福祉の向上を図る。						

6	保育所一般経費	子ども未来課	479,749			統合(整理)
保育所入所児童の健康管理、臨時職員の雇用、職員等の研修、児童の送迎バス運行、給食調理業務等により保育所の円滑な運営を図る。						
7	園児等健康管理事業	子ども未来課	274	53		終了・廃止
幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。						
8	幼稚園スクールサポーター等設置事業	子ども未来課	36,545	5,574		終了・廃止
幼稚園に介護職員及び預かり保育職員を配置することで、適正かつ円滑な幼稚園運営を行う。						
9	幼稚園管理運営事業	子ども未来課	13,833	2,623		終了・廃止
適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組み、就学時前教育の充実に図る。						
10	幼稚園施設管理事業	子ども未来課	30,819	1,061		終了・廃止
幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。						
11	教育利用管理運営事業	子ども未来課		43,745	75,680	現状維持
認定こども園(1号認定児)の運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や臨時職員の雇用を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。						
12	保育利用管理運営事業	子ども未来課		484,751	578,047	現状維持
認定こども園(2号・3号認定児)の運営が円滑に行えるよう、職員研修・児童の健康管理や臨時職員の雇用を行うほか、給食調理業務、幼児送迎業務を実施する。また、私立認定こども園に対し施設給付を行うとともに、市外の認定こども園を利用した際の施設給付を行う。						
2. 保幼小の連携強化			決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み			H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)						
① 保幼小の円滑な接続のためのカリキュラムを開発し、すべての保育所、幼稚園及び小学校で実施します。						
13	小中一貫教育推進事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。						
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業			決算額(単位:千円)			事務の改善
事務事業名称・事業内容(実績)			H29決算額	H30決算額	H31予算額	評価を踏まえた今後の方向性
14	保育所整備事業	子ども未来課		87,163		休止
平成31年度開設予定の網野こども園への移行をスムーズに行うため、網野みなみ保育所の環境整備工事を実施する。また、統廃合により空き施設となっている老朽化した旧保育所施設について2施設を解体する。						
15	保育所施設管理事業	子ども未来課	-	8,951	12,037	現状維持
適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。						
16	認定こども園施設管理事業	子ども未来課		7,877	39,114	現状維持
適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。						
17	ファミリーサポートセンター事業	子ども未来課	65	67	56	現状維持
子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月～小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。						
18	子ども未来まちづくり審議会事業	子ども未来課	66	38	184	現状維持
すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画等、特定教育・保育施設の利用定員の設定を審議する。						
計			1,376,975	1,432,231	1,475,355	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本の方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、幼稚園と保育所の連携を深め、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を目指し、保幼小の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">計画作成時</th> <th colspan="2">実績値(現状)</th> <th colspan="2">目標値</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>年度</th> <th>年度</th> <th>年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園の数</td> <td>園</td> <td>4</td> <td>H25</td> <td>1</td> <td>H30</td> <td>6</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>病後児保育の実施事業所数</td> <td>事業所</td> <td>0</td> <td>H25</td> <td>1</td> <td>H30</td> <td>1</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>子育て支援センター数</td> <td>か所</td> <td>7</td> <td>H25</td> <td>8</td> <td>H30</td> <td>8</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>一時預かり実施事業所数</td> <td>事業所</td> <td>6</td> <td>H25</td> <td>10</td> <td>H30</td> <td>9</td> <td>R6</td> </tr> <tr> <td>保育所・幼稚園職員の全体研修数</td> <td>回</td> <td>3</td> <td>H25</td> <td>3</td> <td>H30</td> <td>5</td> <td>R6</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値		年度	年度	年度	年度	幼稚園の数	園	4	H25	1	H30	6	R6	病後児保育の実施事業所数	事業所	0	H25	1	H30	1	R6	子育て支援センター数	か所	7	H25	8	H30	8	R6	一時預かり実施事業所数	事業所	6	H25	10	H30	9	R6	保育所・幼稚園職員の全体研修数	回	3	H25	3	H30	5	R6			
目標指標	単位			計画作成時		実績値(現状)		目標値																																																
		年度	年度	年度	年度																																																			
幼稚園の数	園	4	H25	1	H30	6	R6																																																	
病後児保育の実施事業所数	事業所	0	H25	1	H30	1	R6																																																	
子育て支援センター数	か所	7	H25	8	H30	8	R6																																																	
一時預かり実施事業所数	事業所	6	H25	10	H30	9	R6																																																	
保育所・幼稚園職員の全体研修数	回	3	H25	3	H30	5	R6																																																	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本の方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK **ACT**

進捗状況区分	評価	30年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	《幼稚園の数》 第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定し、令和3年度(平成33年度)までの5ヶ年を期間として、①保育所の再編、②民営化の検討、③認定こども園への移行などを定めている。6町すべての町域において認定こども園に移行することができた。 《病後児保育の実施事業所数》 平成27年度の開設から4年目を迎え、徐々に利用が増加した。課題としては、特に子育て世代に、この制度の存在を伝える広報活動の推進がある。 《子育て支援センター数》 市内8か所で開設しており、保健師、助産師など専門職が子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有など居場所を提供することができた。スペースの関係で児童の年齢に応じたクラス編成により、利用の曜日を決めるという調整をせざるを得ない点が課題となっている。 《一時預かり実施事業所数》 平成28年度から、大宮北保育所とこうりゅう保育所を公設民営に移行させたことに伴い、両施設とも一時預かりを開始して、サービスの向上を図ることができた。 《保育所・幼稚園職員の全体研修数》 計画どおり全体研修を実施することができた。職員の資質向上は、教育・保育を提供する上で課題でもあるため、これ以外にも機会を捉えて研修を実施していく必要がある。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和元年～令和3年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	保育所の利用において、0～2歳の低年齢児の利用が増える傾向にあり、このニーズに応える保育所の運営を続けるとともに、平成27年3月に策定した京丹後市子ども・子育て支援事業計画と整合性を図りつつ、今後も子育て支援の施策の充実を図る。なお、旧6町域すべてに設置していた幼稚園は、平成30年度に5施設、平成31年度に1施設を「認定こども園」に移行運営するため、「幼稚園の数」について目標指標及び目標値の見直しを行う。
	2	「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園で保幼小の情報共有や教職員の交流と相互理解を深めるなど、小学校教育への円滑な接続を図るための取組みの充実を図る。

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	05保育所事業	決算書	P.94	
細事業名	01 保育所管理運営事業						
総合計画	25 子育て支援の総合的な推進						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	
211,907千円		213,729千円		1,822千円		99.1%	
目的	児童の健康管理や臨時職員の雇用を行うほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理実施経費 3,594千円 医師報酬、費用弁償（嘱託医師）、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等 119,141千円 ○臨時職員の雇用関連経費 476千円 共済費（社会保険料等）、賃金 ○職員研修実施経費 31,818千円 報償費（研修講師謝金）、職員旅費、研修参加負担金等 ○給食調理業務委託 11,040千円 調理業務委託料 ○保育所送迎車両関連経費 2,704千円 業務委託経費、修理費、重量税等 ○広域入所関連経費 24,195千円 業務委託経費 ○入所児童の保育に要する経費 16,998千円 保育材料費、賄材料費 ○保育所運営に要する経費 1,941千円 光熱水費、通信運搬費、備品購入費、廃家電処理、ピアノ調律等 ○その他必要経費 共通物品（コピー用紙等の事務消耗品）、印刷製本費（料金収納用等） 日本スポーツ振興センター負担金、保育協会負担金等 						
主な財源	<p>（参考）京丹後市内の保育所（H31.3.31現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立（公設公営）：網野みなみ、浅茂川、島津、たちばな、宇川、久美浜保育所 ・公立（公設民営）：大宮北保育所 ・私立：あみの夢保育園、こうりゅう虹保育園、ゆうかり乳児保育所 						
主な財源	負担金	保育料現年度分	41,779千円				
	国・国庫	子どものための教育・保育給付費負担金	643千円				
	府・府庫	子どものための教育・保育給付費負担金	6,937千円				
	諸収入	保育所職員給食費、保育所広域入所児童委託保育料（ほか）	17,452千円				
	寄附金・市債	ふるさと応援寄附金、過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	7,900千円				
成果・課題	職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより円滑な保育所運営を行うことができた。						
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	05保育所事業	決算書	P.94	
細事業名	02 保育業務委託事業						
総合計画	25 子育て支援の総合的な推進						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	
528,526千円		529,617千円		1,091千円		99.7%	
目的	保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。						
主要な事務・事業の概要	<p>民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に2か月以上児から2歳児まで、「ゆうかり子ども園」「あみの夢保育園」「こうりゅう虹保育園」に6か月以上児から5歳児までの保育を委託し、また、市立保育所のうち「大宮北保育所」の運営を社会福祉法人に委託することにより、産休明け・産休明けの保育所利用、保育時間の延長や休日保育等、保護者の保育ニーズに対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○乳児保育委託料 65,072千円 ・ゆうかり乳児保育所 <ul style="list-style-type: none"> 定員30人 平成31年3月末未入所児童数：34人 ○公立保育所運営委託料 216,930千円 ・大宮北保育所 <ul style="list-style-type: none"> 定員230人 平成31年3月末未入所児童数：227人 ○保育所運営委託料 246,524千円 ・あみの夢保育園 <ul style="list-style-type: none"> 定員90人 平成31年3月末未入園児童数：103人 ・こうりゅう虹保育園 <ul style="list-style-type: none"> 定員120人 平成31年3月末未入園児童数：145人 						
主な財源	負担金	保育料現年度分	90,816千円				
	国・国庫	子どものための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金	117,393千円				
	府・府庫	子どものための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金	53,705千円				
	諸収入	一時預かり事業利用料、延長保育料	748千円				
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	40,000千円				
成果・課題	保育を委託することで、保育時間の延長や休日保育など保護者の保育ニーズに対応した保育を実施し、保護者の子育てと仕事の両立支援につなげることができた。						
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	05保育所事業	決算書	P.94
細事業名	03 保育所保育事業等補助金					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率			(参考)当初予算額
32,805千円	33,150千円	345千円	98.9%			34,386千円
目的	民間保育所が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進する。					
主要な事務・事業の概要	<p>○私立保育所保育事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり乳児保育所 25,547千円 ・延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等) 300千円 ・あみの夢保育園 3,273千円 ・一時預かり事業(人件費、光熱水費、おやつ代等) 1,284千円 ・障害児保育事業(加配保育士の人件費) 344千円 ・障害児保育事業(加配職員の人件費) 1,645千円 ・こうりゅう虹保育園 9,684千円 ・延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等) 1,342千円 ・一時預かり事業(配置保育士の人件費) 110千円 ・障害児保育事業(加配職員の人件費) 5,964千円 ・通所バス運行費補助金(189千円×12月) 2,268千円 ・ゆうかり子ども園 12,290千円 ・延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等) 3,356千円 ・一時預かり事業(配置保育士の人件費) 706千円 ・障害児保育事業(加配職員の人件費) 8,228千円 <p>○私立保育所施設整備事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり子ども園 7,193千円 <p>○保育対策総合支援事業費補助金 65千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮北保育所 落下事故防止対策事業(児童遊具用安全マット更新) 					
主な財源	<p>国補 子ども・子育て支援交付金(1/3) 2,563千円</p> <p>国補 保育所等整備交付金(5.5/10) 4,945千円</p> <p>府補 子ども・子育て支援交付金(1/3) 2,563千円</p> <p>府補 京都府保育対策総合支援事業費補助金(1/2) 43千円</p>					
成果・課題	<p>○延長保育や一時預かりなどを推進し、子育て支援と仕事の両立支援を図った。</p> <p>○施設修繕や保育備品購入及び加配職員の配置を行い、保育の受入体制を整え、多様な保育ニーズに対応した。</p>					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	03子育て支援わが事業	決算書	P.94																																																			
細事業名	01 子育て支援わが事業																																																								
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進																																																								
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率			(参考)当初予算額																																																			
13,967千円	14,292千円	325千円	97.7%			15,195千円																																																			
目的	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。																																																								
主要な事務・事業の概要	<p>幼稚園・こども園入園前、保育所入所前の子どもを持つ家庭のため、保護者の育児相談・交流の場及び子ども同士の間での交流の場として、8か所の支援センターを設置すること、地域に密着した子育て支援を推進した。</p> <p>11月5日に開催した子育て講演会は、保護者71人、子ども84人、計155人の参加があった。また、旧浅茂川保育所において、平成31年4月から網野地域子育て支援センターを開設するための準備を行った。</p>																																																								
主な財源	<p>○支援センター利用数</p> <table border="1"> <tr> <th>地域子育て支援センター</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> <tr> <td>陣山</td> <td>1,938人</td> <td>1,719人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td>1,770人</td> <td>1,494人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>995人</td> <td>839人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>1,731人</td> <td>1,603人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>1,012人</td> <td>973人</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>1,063人</td> <td>813人</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>1,457人</td> <td>1,051人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td>1,202人</td> <td>1,027人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,163人</td> <td>9,519人</td> </tr> </table> <p>○親子リフレッシュ体操教室</p> <table border="1"> <tr> <th>クラス(年間各10回)</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> <tr> <td>ベビー</td> <td>123人</td> <td>115人</td> </tr> <tr> <td>リトルキッズ</td> <td>52人</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>キッズ</td> <td>118人</td> <td>89人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>293人</td> <td>254人</td> </tr> </table> <p>○なかよし広場</p> <table border="1"> <tr> <th>毎月1回</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>410人</td> <td>390人</td> </tr> </table> <p>○臨時職員賃金及び共済費 9,509千円</p> <p>○親子体操教室講師謝礼 152千円</p> <p>○通信運搬費(電話代) 211千円</p> <p>○その他経費(消耗品費等) 510千円</p> <p>○支援センター運営委託料(こうりゅう虹保育園) 2,256千円</p> <p>○網野地域子育て支援センター開設準備経費(IPJ設置、保育備品等) 1,329千円</p> <p>国補 子ども・子育て支援交付金(1/3) 4,654千円</p> <p>府補 子ども・子育て支援交付金(1/3) 4,654千円</p>					地域子育て支援センター	児童	保護者	陣山	1,938人	1,719人	大宮北	1,770人	1,494人	大宮南	995人	839人	網野	1,731人	1,603人	丹後	1,012人	973人	弥栄	1,063人	813人	かぶと山	1,457人	1,051人	こうりゅう	1,202人	1,027人	合計	11,163人	9,519人	クラス(年間各10回)	児童	保護者	ベビー	123人	115人	リトルキッズ	52人	50人	キッズ	118人	89人	合計	293人	254人	毎月1回	児童	保護者	合計	410人	390人	
地域子育て支援センター	児童	保護者																																																							
陣山	1,938人	1,719人																																																							
大宮北	1,770人	1,494人																																																							
大宮南	995人	839人																																																							
網野	1,731人	1,603人																																																							
丹後	1,012人	973人																																																							
弥栄	1,063人	813人																																																							
かぶと山	1,457人	1,051人																																																							
こうりゅう	1,202人	1,027人																																																							
合計	11,163人	9,519人																																																							
クラス(年間各10回)	児童	保護者																																																							
ベビー	123人	115人																																																							
リトルキッズ	52人	50人																																																							
キッズ	118人	89人																																																							
合計	293人	254人																																																							
毎月1回	児童	保護者																																																							
合計	410人	390人																																																							
成果・課題	<p>保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより、子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。</p>																																																								
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課																																																								

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	04保育支援事業	決算書	P.94
細事業名	01 保育支援事業					
総合計画	25 子育て支援の総合的な推進					
決算	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率		(参考) 当初予算額	
	3,123千円	3,155千円	32千円	98.9%	3,451千円	
目的	<p>保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や、病気の回復期にある児童を一時的に保育し、児童の福祉の向上を図る。</p> <p>保護者の疾病や就労などの理由により、養育することが一時的に困難となった家庭の児童(小学4年生まで)及び、病気の回復期にあり、集団保育や登校が困難な児童(小学6年生まで)を一時的に保育・看護し、保護者の子育てと就労を支援する事業を社会福祉法人みねやま福祉会に委託した。</p>					
主要な事務・事業の概要	<p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て短期支援事業委託料 (延べ利用児童数等) <ul style="list-style-type: none"> ・0、1歳児 3,123千円 ・2歳児以上 682千円 生活保護・母子父子非課税世帯 (5人) 非課税・母子父子課税世帯 (17人) その他の世帯 (18人) <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育事業委託料 (利用実績) 2,441千円 申請件数 16件 (利用予定日 17日) 利用実績 15件 (利用日数 16日) 申請取下げ 1件 <p>取下げ理由：児童の病気が回復したため</p>					
主な財源	<p>国補 1,040千円</p> <p>府補 子ども・子育て支援交付金 (1/3) 1,040千円</p> <p>子ども・子育て支援交付金 (1/3)</p>					
成果・課題	<p>○保護者の冠婚葬祭・就労・就学・傷病・学校等行事への参加による一時的な利用があり、養育を必要とする児童とその家庭の福利向上につなげることができた。</p> <p>○病気の回復期にある児童の子育てと保護者の就労の両方を支援することができた。</p> <p>○事業の円滑な利用のため、家庭ことも相談室との連携が必要なほか、制度の周知が必要である。</p>					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業	決算書	P.142
細事業名	01 園児等健康管理事業					
総合計画	25 子育て支援の総合的な推進					
決算	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率		(参考) 当初予算額	
	53千円	65千円	12千円	81.5%	65千円	
目的	<p>学校保健安全法に基づき、専門医による園児の健康診断、保健衛生、その他の保健、安全に関する事業を実施し、園児の健康の保持増進を図る。</p>					
主要な事務・事業の概要	<p>○需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 (ハンドソープ等) 27千円 医薬材料費 (消毒液) 24千円 3千円 <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> 園児検診委託料 (尿検査、眼科検診、耳鼻科検診) 22千円 <p>○使用料及び賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 (眼科検診分) 4千円 					
主な財源						
成果・課題	<p>学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。</p>					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業	決算書	P.142
細事業名	02 幼稚園ｽｸｰﾙ林'ｰﾀﾞ等設置事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					(参考)当初予算額
決算	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率			
	5,574千円	5,654千円	80千円	98.5%	7,448千円	
目的	介護、預かり保育職員及び作業員を配置し、円滑な幼稚園運営を実施する。					
主要な事務・事業の概要	<p>○介護職員・預かり保育職員（臨時職員） 介護職員 2人 預かり保育職員 4人 網野幼稚園において、障害等により特別な支援を要する園児の個々の指導計画を作成し、障害に応じた指導を計画的・継続的に実施するため、介護職員を配置した。 また、預かり保育のための職員を配置することにより、14時以降の保育についても適正な体制を整えた。＊預かり保育利用実績：82人（実人数）</p> <p>○作業員（臨時職員） 1人 施設の維持管理、給食の配膳等の業務のため、網野幼稚園に作業員を配置した。</p> <p>・臨時職員賃金 5,037千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料） 537千円</p>					
主な財源	幼稚園保育料 第3子以降保育料無償化事業費補助金				1,219千円 204千円	
成果・課題	特別な支援を必要とする園児を視野に入れた職員配置を行うとともに、預かり保育のニーズに対応できる職員配置を行うことで、円滑な幼稚園運営を行うことができた。					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業	決算書	P.142
細事業名	01 幼稚園管理運営事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					(参考)当初予算額
決算	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率			
	2,623千円	2,810千円	187千円	93.3%	4,430千円	
目的	幼稚園運営を円滑に行い、就学前教育の充実を図る。					
主要な事務・事業の概要	<p>○職員研修実施経費 202千円 職員旅費、バス運転委託料、有料道路通行料等</p> <p>○幼稚園教諭免許更新経費（受講実人数：18人） 1,014千円 職員旅費 474千円 幼稚園免許状更新講習受講料 487千円 幼稚園教諭免許更新負担金 53千円</p> <p>○入園児童の保育に要する経費 153千円 保育材料費、脂材料費</p> <p>○幼稚園運営に要する経費 969千円 光熱水費、通信運搬費、備品購入費（絵本）、ピアノ調律等</p> <p>○その他必要経費 285千円 共通物品（コピー用紙等の事務消耗品）、全国公立幼稚園・こども園長会負担金等</p> <p>（参考）京丹後市の幼稚園（H31.3.31現在） ・公立：網野幼稚園</p>					
主な財源	幼稚園保育料 第3子以降保育料無償化事業費補助金 幼稚園預かり保育料				573千円 122千円 680千円	
成果・課題	職員の資質向上、幼稚園教諭免許状の確保を保持に努めるとともに、適切な教育・保育の提供により円滑な幼稚園運営を行うことができた。					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	05幼稚園施設管理事業	決算書	P.142
細事業名	01 幼稚園施設管理事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	④ 執行率	(参考)当初予算額	
1,061千円	1,122千円	61千円	94.5%		130千円	
目的	適切な維持管理に努め、児童、職員が安全かつ快適に過ごせる環境を整える。					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 施設修繕費 13千円 ○役員費 火災保険料 11千円 ○委託料 学校警備委託料、消防設備等保守点検委託料 46千円 ○工事請負費 網野幼稚園ブロック崩撤去及びフェンス新設工事 991千円 					
主な財源	府庫 未来づくり交付金(70%) 崩撤去事業)					300千円
成果・課題	老朽化等に伴う網野幼稚園の修繕及び工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	06認定こども園事業	決算書	P.94
細事業名	01 教育利用管理運営事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③ 執行率	④ 執行率	(参考)当初予算額	
43,745千円	44,079千円	334千円	99.2%		45,244千円	
目的	児童の健康管理や臨時職員を雇用することにより、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理実施経費 939千円 医師・薬剤師報酬、児童検診委託料、幼児健康診断票印刷代 ○臨時職員の雇用関連経費 24,532千円 共済費(社会保険料等)、賃金 ○こども園運営に要する経費 159千円 印刷機借上料、備品購入費(絵本) ○日本スポーツ振興センター負担金 44千円 ○認定こども園施設給付費 18,071千円 ゆうかり子ども園：3歳以上児の幼児教育業務(1号認定児)定員12人 平成31年3月末入園児童数：12人 					
主な財源	(参考)京丹後市内の幼保連携型認定こども園(H31.3.31現在) ・公立：峰山、大宮、丹後、弥栄、かふと山こども園 ・私立：ゆうかり子ども園					<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園保育料 10,454千円 子ども園のための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金 7,560千円 子ども園のための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金 6,970千円 第3子以降保育料無償化事業費補助金 1,241千円 幼稚園預かり保育料 5,471千円
成果・課題	職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	06認定こども園事業	決算書	P.94
細事業名	02 保育利用管理運営事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率	(参考) 当初予算額		
484,751千円	489,664千円	4,913千円	98.9%	548,712千円		
目的	児童の健康管理や臨時職員を雇用することにより、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理実施経費 3,702千円 <ul style="list-style-type: none"> 医師報酬、費用弁償(嘱託医師)、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等 ○臨時職員の雇用関連経費 248,984千円 <ul style="list-style-type: none"> 共済費(社会保険料等)、賃金 ○職員研修実施経費 985千円 <ul style="list-style-type: none"> 職員旅費、自動車借上料 ○給食調理業務委託 9,766千円 <ul style="list-style-type: none"> 調理業務委託料 ○こども園送迎車両関連経費 26,430千円 <ul style="list-style-type: none"> 業務委託経費、修理費、重量税等 ○入園児童の保育に要する経費 61,315千円 <ul style="list-style-type: none"> 保育材料費、消耗料費 ○こども園運営に要する経費 131,759千円 <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費、通信運搬費、備品購入費、廃家電処理等 認定こども園施設給付費 30,406千円 <ul style="list-style-type: none"> ゆうかり子ども園：6か月月～5歳児の保育業務(2号及び3号認定児) 101,353千円 定員138人 平成31年3月末入園児童数：161人 ○その他必要経費 1,810千円 <ul style="list-style-type: none"> 共通物品(コピー用紙等の事務消耗品)、日本スポーツ振興センター負担金 全国公立幼稚園・こども園長会負担金等 					
主な財源	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 94,265千円 国庫 子どものための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金 45,228千円 府庫 子どものための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金(ほか) 36,661千円 諸収入 幼稚園給食費、一時預かり事業利用料、延長保育料(ほか) 8,328千円 寄附金・市債 ふるさと応援寄附金、過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債) 19,400千円 					
成果・課題	職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	05保育所事業	決算書	P.94
細事業名	04 保育所整備事業					
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進					
決算額	① 最終予算額	② 不用額	③-① 執行率	(参考) 当初予算額		
87,163千円	128,866千円	41,703千円	67.6%	91,971千円		
目的	網野こども園の平成31年4月開設に向け、網野みなみ保育所の環境整備工事を実施する。また、統廃合により空き施設となっている旧保育所施設(2施設)を解体する。					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○網野みなみ保育所環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・網戸設置、調理室回転盤移送工事 59,783千円 ・エアコン及びブール設置、乳児トイレ改修ほか 34.7千円 工事設計委託料 59,436千円 工事監理委託料 1,953千円 工事請負費 1,287千円 56,196千円 ○旧保育所施設解体撤去 <ul style="list-style-type: none"> ・旧河辺保育所 27,380千円 工事設計委託料 25,409千円 工事監理委託料 1,347千円 産業廃棄物処理委託料(複写機) 382千円 ごみ持込・廃消火器処理・廃家電処理等手数料 24千円 重機借上料 84千円 13千円 工事請負費(施設解体・敷地整備、光ケーブル撤去) 23,609千円 1,971千円 1,645千円 25千円 61千円 13千円 227千円 					
主な財源	<ul style="list-style-type: none"> 市債 令和2年1月完了予定 41,446千円 市債 児童福祉施設整備事業債(過疎対策債) 59,400千円 旧児童福祉施設解体事業債(合併特例債) 25,800千円 					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○網野みなみ保育所の環境整備工事を実施したことにより、受入態勢を整えることができた。 ○平成31年4月に網野こども園をスムーズに開設することができた。 ○旧河辺保育所については、計画どおり年度内に工事を終えることができた。また、旧田村保育所については、建物に基礎杭があることが判明し、杭の撤去に時間を要することから次年度に繰越して実施する。 					
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	05保育所事業	決算書	P.94	
細事業名	05 保育所施設管理事業						
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進						
決算	8,951千円	最終予算額	9,045千円	② 不用額	94千円	①-① 執行率	98.9%
目的	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。						(参考)当初予算額 4,298千円
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 3千円 土地使用謝金 (たちはな保育所園庭入口) ○需用費 4,111千円 消耗品費 263千円 施設修繕費 3,691千円 旧奥大野保育所及び旧下宇川保育所ブロック塀解体撤去 ○役務費 794千円 貯水槽法定検査、消防設備点検、浄化槽法定検査等手数料 98千円 火災保険料 (19施設分) ※旧施設含む 696千円 ○委託料 2,685千円 施設警備、グリストラップ収集・処理、浄化槽維持管理等 ○使用料及び賃借料 157千円 土地借上料 (たちはな保育所駐車場等用地) 10千円 清掃用具借上料 147千円 ○工事請負費 1,201千円 たちはな保育所 調理室エアコン撤去・設置工事 358千円 久美浜保育所 食器洗浄機更新工事 843千円 						
主な財源	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 1,760千円 保育料現年度分 府補 第3子以降保育料無償化事業費補助金 118千円 						
成果・課題	○老朽化等に伴う施設の修繕及び工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○施設や設備が老朽化していることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。						
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育事業費	06認定こども園事業	決算書	P.94	
細事業名	03 認定こども園施設管理事業						
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進						
決算	7,877千円	最終予算額	8,009千円	② 不用額	132千円	①-① 執行率	98.3%
目的	適切な維持管理に努め、児童、職員が安全かつ快適に過ごせる環境を整える。						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費 4,297千円 消耗品費 479千円 施設修繕費 3,818千円 ○役務費 967千円 貯水槽法定検査、調理設備処分手数料 108千円 電気設備検査手数料 (大宮こども園空調設備) 76千円 火災保険料 (5施設分) 783千円 ○委託料 2,387千円 施設警備、グリストラップ収集・処理、自動ドア保守点検 2,312千円 消防設備点検、自家用電気工作物安全管理、害虫駆除等 丹後こども園コンクリートブロック塀 控柱構造検討業務 75千円 ○使用料及び賃借料 226千円 重機借上料 (大宮・丹後こども園園庭整備) 45千円 清掃用具借上料 181千円 						
主な財源	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 1,532千円 保育料現年度分 府補 幼稚園保育料 第3子以降保育料無償化事業費補助金 1,883千円 市有建物積立増資 116千円 諸収入 22千円 						
成果・課題	○突発的な事案に伴う施設の修繕等を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○建設してから年数が経過している施設もあることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。						
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	047ファミリーサポート事業	決算書	P.92	
細事業名	01ファミリーサポート事業					決算書	P.92
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進						
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ ①-②	執行率	(参考)当初予算額		
	67千円	68千円	1千円	98.5%	68千円		
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。						
主要な事務・事業の概要	<p>新規及び登録済みのまかせて会員を対象に、援助活動に必要な専門的な知識の取得やスキルアップを目的とした講習会を実施した。また、会員の交流を深めるための会員交流会を実施した。</p> <p>○実施事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規登録会員講習会及び登録更新講習会 参加者 6人 ・救命講習会 参加者 6人 <p>○会員数(平成31年3月末)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おながい会員 53人 ・まかせて会員 22人 ・両方会員 2人 <p>※活動延件数 9件</p> <p>※利用者実人数 依頼(おながい)会員:4人 援助(まかせて)会員:1人</p> <p>○事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費(普通旅費) 11千円 ・役務費(補償保険料) 56千円 						
主な財源	国補 府補					22千円 22千円	
成果・課題	<p>○援助会員の講習会で、受講者に子どもの世話や害病の仕方を再確認する機会を提供し、援助技能の向上を図った。</p> <p>○援助会員による子どもへの送迎や一時的な預かりにより子育て支援をすることができた。一層の円滑な運営に向け、援助会員の確保が課題である。</p>						
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	06子ども未来まちづくり審議会事業	決算書	P.92				
細事業名	01子ども未来まちづくり審議会事業					決算書	P.92			
総合計画	計画項目 25 子育て支援の総合的な推進									
決算	① 最終予算額	② 不用額	③ ①-②	執行率	(参考)当初予算額					
	38千円	56千円	18千円	67.8%	184千円					
目的	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画等、特定教育・保育施設の利用定員の設定を審議する。									
主要な事務・事業の概要	<p>平成27年度に策定した子ども子育て支援事業計画及び京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況を確認するとともに、計画の見直しに向け審議会を開催した。</p> <p>○報酬(審議会委員) 委員:10人 1回開催 32千円</p> <p>○旅費(費用弁償) 6千円</p> <p>○審議会開催状況</p> <table border="1"> <tr> <th>日程</th> <th>審議内容</th> </tr> <tr> <td>12月27日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について </td> </tr> </table>						日程	審議内容	12月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について
日程	審議内容									
12月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について 									
主な財源										
成果・課題	<p>○子ども・子育て支援事業計画や保育所再編等推進計画に基づき、事業の進捗状況や子育て支援における課題、計画の見直し等について議論することができた。</p> <p>○本計画は令和元年度までの計画であることから、多様化する子育て支援ニーズへの対応、子どもや子育てに関わる調査の実態把握した計画に見直しする必要がある。</p>									
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課									